

2014年(平成26年) 5月1日(木曜日)

下野新聞

ろまんちっく村でリレーマラソン

1チーム4人以上

新緑の中達成感を

日宮 1月 来宇
都 宇

【宇都宮】フルマラソン42・195^{キロ}の距離をチームで完走する「第2回リレーマラソン大会」(42・195^{キロ}リレーマラソン協会など主催)が6月1日、「道の駅うつのみや ろまんちっく村」内の特設会場で開かれる。

同会場のリレーマラソンは4人以上のチームがたす

きをつなぎ、1周2^{キロ}のコースを4時間21分95秒以内で約21周するイベント。実際にフルマラソンの距離を走らなくても、「完走」の達成感が味わえるとして人氣が高まっている。

道の駅オープン1周年を記念し、昨年11月に開かれた第1回大会には職場仲間や男女混合、ファミリーな

ど9部門に県内外から107組、750人が出場。出



新緑のレース会場を試走する実行委のメンバー

場者は真剣にタイムを追求したり、仮装したりして盛り上がりを見せた。今回は箱根駅伝出場経験者がゲスランナーで参加するという。

「42・195^{キロ}リレーマラソン協会」の主催レースにはろまんちっく村大会ほか、東京・立川市の国営昭和記念公園大会、茨城県ひたちなか市の国営ひたち海浜公園大会などがある。

募集は1チーム4人以上で先着300チーム。男女混合や職場仲間など9部門でエントリーできる。参加費は大人3千円、中学生以下1500円。9日までに申し込む。

大会実行委員会は「1人

では無理でも、チームならフルマラソン完走に近づけるはず。達成感を味わってほしい」と呼び掛けている。問い合わせは実行委 ☎03・5706・7710。

あおやぎおさむ
(青柳修)